



西中だより

令和4年4月27日(水) 第1号

鹿児島市立西紫原中学校
学校だより

【教育目標】 自らの可能性を信じ、努力することのできる生徒を育成する。
【一学校一改善(継続)】 先手あいさつ 一人一入賞

令和4年度 躍進の年に

西紫原中学校の朝は、教職員と生徒との心のこもった元気のよい挨拶と心地よい音楽で始まります。新入生222名も中学校での生活にだいぶ慣れ、全校生徒604人、教職員51人(スクールカウンセラー、ALTを含む)で学校が動き始めました。

本校は、三つの伝統「○ノーチャイム ○授業前の黙想 ○清掃前の静思」を受け継ぐとともに、「自らの可能性を信じ、努力することのできる生徒の育成」を目標に、教職員が、一体となって取り組んでいる学校です。

本年度は昨年に引き続き、教職員と生徒で、お互い積極的に心の通い合うあいさつが交わされる学校を目指します。加えて、一学校一改善として、新たなチャレンジを始めていきます。詳しくは、5月発行の学校だより第2号でお知らせします。

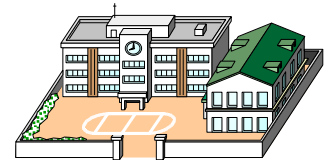
さて、令和3年度はいろいろなことが新しくスタートした年でした。新学習指導要領が全面実施となり、GIGAスクール構想に基づき、生徒用のタブレットも整備されました。

本年度は、これらのことを踏まえ、授業にタブレットを効果的に活用して、学びの質を高めたり、生徒個々に最適な学びを提供したりして、学習内容を深く理解し、生涯にわたってアクティブに学び続けることができる生徒を育てていきたいと考えます。

本年度も体育大会や合唱コンクール等、伝統ある行事を引き継ぎながら、新たなことにもチャレンジして、西紫原中学校の特色を生かして参ります。保護者や地域の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



生活を守る安心・安全な学校



新型コロナウイルス感染症が収まる気配を見せません。本年度も昨年度に引き続き、マスク着用・手洗いの徹底、健康状態(発熱等)の把握、密をさける等、できることを確実に行って参ります。その影響を受け、1年生の宿泊学習は、1日だけの体験学習へ変更、2年生の修学旅行は一部内容や場所を変更、3年生の職場体験学習は一日だけの実施と変更しました。今後も、県内外の感染状況によっては、中止せざるを得ない状況も出てくる可能性があります。ゴールデンウィークもありますが、ご家庭でも感染予防に努めていただくよう、よろしくお願い致します。